

令和2年12月14日

札幌市ファミリー・サポート・センター事業  
(さっぽろ子育てサポートセンター、札幌市子ども緊急サポートネットワーク)  
会員の皆さまへ

札幌市ファミリー・サポート・センター事業は、会員の皆さまに安心して利用して頂くため、新型コロナウイルス感染症対策を行い、活動を行っております。

つきましては、下記の項目についてご理解・ご留意の上、本事業をご利用いただきますようお願いいたします。

**【援助を依頼される会員の方へ 依頼前にご確認ください】**

- 子どもや同居の家族、会員本人の体温計測等、健康観察を継続しています。
- 子どもは、濃厚接触者ではありません。
- 同居の家族、会員本人が濃厚接触者となった場合は、PCR 検査結果が陰性と判明しています。
- 子どもや同居の家族、会員本人は、2週間以内に海外から帰国していません。
- 子どもや同居の家族、会員本人に息苦しさ、強いだるさ、高熱等のいずれの症状は見られません。
- 症状が現れていなくても感染している人がいることを理解しています。

**【子サポ・緊サポ事務局からのお願い】**

- ・提供会員の人数は限られているため、希望する条件に一致する支援者が見つからないことがあります。
- ・援助活動当日、提供会員本人やその家族が体調不良になった場合は急遽キャンセルとなる場合があります。(緊サポのみ) そのような場合は、可能な限り代替者を探しますが、見つからない場合や見つかるまでに時間がかかる場合があります。
- ・援助活動当日、子どもや同居の家族、依頼会員本人に息苦しさ、強いだるさ、高熱等のいずれかの症状があった場合は支援できません。また、提供会員が到着後に支援が中止となった場合は、利用料金(子サポは30分、緊サポは1時間分)と交通費等の実費が発生します。
- ・援助活動中に、子どもが発熱した場合は、支援を継続できません。
- ・健康観察期間中の同居の家族や会員本人が、子どもの送迎を行うこと等はお控えください。
- ・援助活動中の万が一の事故に備え、「地域子育て支援補償保険」に加入していますが、感染症罹患は補償の対象となりません。
- ・援助活動終了後2週間以内に、子どもや同居の家族、依頼会員本人が新型コロナウイルスに感染したことが判明した場合は、速やかに事務局までお申し出ください。

札幌市ファミリー・サポート・センター事業

さっぽろ子育てサポートセンター(子サポ)

011-623-2415

札幌市子ども緊急サポートネットワーク(緊サポ) 011-621-6626